学校番号	305

令和３年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語表現Ⅰ	3	第１学年 （普通科）	（英Ⅰ342）EMPOWER English Expression I MASTERY COURSE（桐原書店） EMPOWER ENGLISH EXPRESSION I MASTERY COURSE Workbook　（桐原書店） 総合英語 EMPOWER Mastery Course（桐原書店） 改訂版サンダイヤル高校英語へのアクセス文法編（啓林館） Grammar Station 高校英文法の標準トレーニング（いいずな書店）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語表現Ⅰの授業では、「話すこと」、「書くこと」を重視しながら、「聞くこと」、「読むこと」を加えた４技能を総合的に高めていくことを目指しています。そのため、基本的な文法事項を理解した上で、問題演習を繰り返し行い、理解を深めていきます。また、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考え等について話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の文法や語彙については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・教科書や副教材の音声を用いた音読や暗唱を多く取り入れます。英語の正確な発音やイントネーションに留意し、適切な速度ではっきりと話すことで、聞いている人にきちんと伝わるような音読や暗唱を心がけましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（３単位）及び「英語表現Ⅰ」（３単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した副教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
◆前もって準備した上で、日常的な事柄について基本的な語や表現を使って、複数の文で描写することができる。 ◆天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、決まった表現や形式を用いて尋ねたり、答えたりすることができる。	コミュ英Ⅰ ・授業観察 ・インタビューテスト ・発表 英語表現Ⅰ ・授業観察 ・GTEC ・インタビューテスト ・発表	◆自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。 ◆簡単な語や基礎的な表現を使いながら、and、but、because などで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる。	コミュ英Ⅰ ・定期考査 ・GTEC ・提出物 英語表現Ⅰ ・定期考査 ・GTEC ・ライティング課題 ・ワークシート	◇趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。 ◇ダンスや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおり行うことができる。	コミュ英Ⅰ ・GTEC ・小テスト ・授業観察 英語表現Ⅰ ・定期考査 ・GTEC ・リスニングテスト ・ワークシート	◇伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。 ◇簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで必要な情報を見つけ出すことができる。	コミュ英Ⅰ ・定期考査 ・GTEC ・音読テスト ・授業観察 英語表現Ⅰ ・定期考査 ・GTEC ・音読テスト ・授業観察

3　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 1 （4時間）	文の構造を理解する。 I'll introduce my school	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・通学手段や所属するクラブについて対話する。	・通学手段や所属するクラブについて、ワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・通学手段や所属するクラブについて、ペアで協力して対話をしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・通学手段や所属するクラブについて、SV, SVO, SVOO, SVOCを用いて適切に話したり書いたりする。	・ワークシートを用いて、自分の日課について現在形で文を作る。	・通学手段や所属するクラブについて、SV, SVO, SVOO, SVOCを用いて適切に話したり書いたりしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・クラスメートの日課などについて対話から情報を的確に理解する。	・ペアで行う対話の要点を、ワークシートにまとめる。	・クラスメートの日課などについての対話から情報を的確に理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・SV, SVO, SVOO, SVOCについて理解する。 ・「あいづち」表現を理解する。	・SV, SVO, SVOO, SVOCを含む例文を学び、問題演習を通じて理解する。 ・「あいづち」表現を含む例文を学び、暗唱する。	・SV, SVO, SVOO, SVOCについて理解している。 ・「あいづち」表現を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Unit 2 （4時間）	過去形や未来を表す表現を使う Let's write our profiles!	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・自分のプロフィールや今後の計画についてペアで対話する。	・普段の生活や過去の経験、将来のことについて、現在形、過去形、未来表現を使ってワークシートにメモし、ペアで伝え合う。	・普段の生活や過去の経験、将来のことについて、ペアで協力して対話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・普段の生活や過去の経験、将来のことについて、現在形、過去形、未来表現を用いて適切に話したり書いたりする。	・ワークシートを用いて、自分の普段の生活や過去の経験、将来のことについて文を作る。	・普段の生活や過去の経験、将来のことについて、現在形、過去形、未来表現を用いて適切に話したり書いたりできている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・クラスメートの普段の生活や過去の経験、未来のことについての対話から情報を的確に理解する。	・ペアで行う会話の要点を、ワークシートにまとめる。	・クラスメートの普段の生活や過去の経験、未来のことについて対話から情報を的確に理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在形、現在進行形、過去形、過去進行形、未来表現、時や条件を表す副詞節を理解する。 ・「相手の発言を聞き直す」表現を理解する。	・現在形、現在進行形、過去形、過去進行形、未来表現を含む文、時や条件を表す副詞節を含む文を学び、問題演習を通じて理解する。 ・「相手の発言を聞き直す」表現を含む例文を学び、暗唱する。	・現在形、現在進行形、過去形、過去進行形、未来表現、時や条件を表す副詞節を理解している。 ・「相手の発言を聞き直す」表現を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 3 （６時間）	完了形を使う Let's talk about our favorite things!	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・現在や過去のある時点までに経験したことなどについて、ペアで協力して対話する。	・現在や過去のある時点までに経験したことなどについて、現在完了形や過去完了形を使ってワークシートにメモし、ペアで伝え合う。	・現在や過去のある時点までに経験したことなどについて、ペアで協力して対話をしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・現在や過去のある時点までに経験したことなどについて、現在完了形や過去完了形で適切に話したり書いたりする。	・ワークシートを用いて、自分が過去に訪れたことのある場所について、現在完了形を用いて文を作る。	・現在や過去のある時点までに経験したことなどについて、現在完了形や過去完了形を用いて適切に話したり書いたりしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・クラスメートの現在や過去のある時点までに経験したことなどについての対話から、情報を的確に理解する。	・ペアで行う対話の内容の要点を、ワークシートにまとめる。	・クラスメートの現在や過去のある時点までに経験したことなどについて対話から、情報を的確に理解することができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在完了形と過去完了形の形や意味について理解する。 ・現在完了形と過去完了形を使い分ける。 ・「相手に同意を求める」表現を理解する。	・現在完了形と過去完了形を含む例文を学び、使い分けを意識しながら、問題演習を行う。 ・「相手に同意を求める」表現を含む例文を学び、暗唱する。	・現在完了形と過去完了形の形や意味について理解している。 ・現在完了形と過去完了形を使い分けている。 ・「相手に同意を求める」表現を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Unit 4 － 1 （４時間）	助動詞を使う① When in Rome, Do as the Romans do	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・相手に依頼する場面、依頼に対して応答する場面を設定し、ペアで協力して対話する。	・相手に依頼をする場面を設定し、助動詞を使ってワークシートにメモし、ペアで伝え合う。	・相手に依頼をする場面、依頼に対して応答する場面を設定し、ペアで協力して対話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・能力・可能・意志・依頼などのトピックについて、助動詞を用いて適切に話したり書いたりする。	・ワークシートを用いて、能力・可能・意志・依頼などのトピックについて、助動詞を用いて文を作る。	・能力・可能・意志・依頼のトピックについて、助動詞を用いて適切に話したり書いたりすることができている。	・言語の使用場面と働きを意識したライティング課題において、助動詞についての英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・話されたり書かれたりした助動詞を含む文を的確に理解する。	・話されたり書かれたりした内容の要点をワークシートにまとめる。	・話されたり書かれたりした助動詞を含む文を的確に理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・能力・可能・意志を表す助動詞の用法について理解する。 ・「依頼を受け入れる・断る」表現について理解する。	・能力・可能・意志を表す助動詞の用法について問題演習を通じて理解する。 ・「依頼を受け入れる・断る表現」を学び暗唱する。	・ 能力・可能・意志を表す助動詞の用法について理解している。 ・「依頼を受け入れる・断る」表現について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 4 - 2 （4時間）	助動詞を使う② When in Rome, Do as the Romans do	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・義務やしなければならないことについてペアで協力して対話する。	・義務やしなければならないことについてペアで協力して対話する。	・義務やしなければならない場面を設定し、ペアで協力して対話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・許可・義務・後悔・非難などのトピックについて、助動詞を用いて適切に話したり書いたりする。	・ワークシートを用いて、許可・義務・後悔・非難などのトピックについて、助動詞を用いて文を作る。	・許可・義務・後悔・非難のトピックについて、助動詞を用いて適切に話したり書いたりすることができている。	・言語の使用場面と働きを意識したライティング課題において、助動詞についての英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・話されたり書かれたりした助動詞を含む文を的確に理解する。	・話されたり書かれたりした内容の要点をワークシートにまとめる。	・話されたり書かれたりした助動詞を含む文を的確に理解できている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・許可・義務・後悔・非難などを表す助動詞の用法について理解する。 ・「勧誘する」表現を理解する。	・許可・義務・後悔・非難を表す助動詞の用法について問題演習を通じて理解する。 ・「勧誘する」表現を学び暗唱する。	・許可・義務・後悔・非難などを表す助動詞の用法について理解している。 ・「勧誘する」表現を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Unit 4 - 3 （4時間）	助動詞を使う③ When in Rome, Do as the Romans do	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・確信や推測についてペアで協力して対話する。	・確信や推測をする場面を設定し、助動詞を使ってワークシートにメモし、ペアで伝え合う	・革新や推測をする場面を設定し、ペアで協力して対話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・確信・推測・可能性・推量などのトピックについて、助動詞を用いて適切に話したり書いたりする。	・ワークシートを用いて、確信・推測・可能性・推量などのトピックについて、助動詞を用いて文を作る。	・確信・推測・可能性・推量のトピックについて、助動詞を用いて適切に話したり書いたりすることができている。	・言語の使用場面と働きを意識したライティング課題において、助動詞についての英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・話されたり書かれたりした助動詞を含む文を的確に理解する。	・話されたり書かれたりした内容の要点をワークシートにまとめる。	・話されたり書かれたりした助動詞を含む文を的確に理解できている。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・確信・推測・可能性・推量を表す助動詞と過去のことへの推量を表す表現について理解する。 ・「具合をたずねる」表現を理解する。	・確信・推測・可能性・推量を表す助動詞の用法について問題演習を通じて理解する。 ・「具合をたずねる」表現を学び暗唱する。	・確信・推測・可能性・推量などを表す助動詞の用法について理解している。 ・「具合をたずねる」表現を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 5 （6時間）	受動態を使う Made in Japan	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・日本の発明品や各地の名所などについて対話する。	・キーワードをもとに様々な状況について受動態を用いてグループで伝え合う。	・日本の発明品や各地の名所などについてペアで協力して対話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・さまざまなトピックについて受動態を用いて適切に話したり書いたりする。	・さまざまなトピックについて受動態を用いて文を作る。	・さまざまなトピックについて受動態を用いて適切に話したり書いたりしている。	・言語の使用場面を設定したライティング課題において、受動態を用いた英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・話されたり書かれたりした受動態を含む文を的確に理解する。	・話されたり書かれたりした内容の要点を、ワークシートにまとめる。	・話されたり書かれたりした受動態を含む文を的確に理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・受動態の用法について理解する。 ・「詳しい情報をたずねる」表現を理解する。	・受動態の用法について問題演習を通じて理解する。 ・「詳しい情報をたずねる」表現を学び、暗唱する。	・受動態について理解している。 ・「詳しい情報をたずねる」表現を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Unit 6-1 （3時間）	不定詞を使う① Planning the perfect vacation	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・将来の夢について、ペアで協力して対話する。	・将来の夢について、不定詞を使ってワークシートにメモし、ペアで伝え合う。	・将来の夢について、ペアで協力して対話をしている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・将来の夢について、不定詞を用いて適切に話したり書いたりする。	・将来の夢について、不定詞を用いてまとまりのある文章を作る。	・将来の夢について、不定詞を用いて適切に話したり書いたりしている。	・ライティング課題において、将来の夢について不定詞を用いた自由英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・クラスメートの将来の夢についての対話から、情報を的確に理解する。	・ペアで行う対話の内容の要点を、ワークシートにまとめる。	・クラスメートの将来の夢についての対話から、情報を的確に理解することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況今日の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・不定詞の名詞用法、形容詞的用法、副詞的用法について理解する。	・不定詞の名詞的用法、形容詞的用法、副詞的用法について問題演習を通して理解する。	・不定詞の名詞的用法、形容詞的用法、副詞的用法について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているか判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 6-2 （３時間）	不定詞を使う② Planning the perfect vacation	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・修学旅行で行きたい場所や交通手段などについて対話する。	・疑問視＋不定詞を使ってペアで質問したり、ワークシートにメモし、ペアで伝え合う。	・地図などを用いて目的地への行き方などをペアで協力して対話している。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・本単元中の不定詞や原形不定詞の用法を意識して適切に話したり書いたりする。	・本単元で用いられている不定詞・原形不定詞の用法を確認し、様々な言語の使用場面を設定して文を作る。	・様々な不定詞や原形不定詞の用法を意識して適切に話したり書いたりしている。	・言語の使用場面を設定したライティング課題において、使役動詞を用いて英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・話されたり書かれたりした不定詞含む文を的確に理解する。	・話されたり書かれたりした内容の要点を、ワークシートにまとめる。	・話されたり書かれたりした不定詞を含む文を的確に理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・SVO+不定詞や使役動詞、知覚動詞を含む文について理解する。 ・「理由をたずねる」表現を理解する。	・ 本単元中の不定詞や原形不定詞の用法について問題演習を通じて理解する。 ・「理由をたずねる」表現を学び、暗唱する。	・ SVO+不定詞や使役動詞、知覚動詞を含む文について理解している。 ・「理由をたずねる」表現を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Unit 6-3 （４時間）	不定詞を使う③ Planning The perfect vacation	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		（本単元では設定しない）	・具体的な言語の使用場面を設定して、使役動詞を含む文を作り、ペアで伝え合う。	（本単元では設定しない）	
		「外国語表現の能力」			
		・seem to do の形を使って様々なイベントについて印象を書いたり、話したりできる。	・seem to do の用法を確認し、様々な使用場面を設定して文を作る。	・seem to do の用法を意識して適切に話したり書いたりしている。	・言語の使用場面を設定したライティング課題において、seem to do を用いて英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・話されたり書かれたりした不定詞含む文を的確に理解する。	・話されたり書かれたりした内容の要点を、ワークシートにまとめる。	・話されたり書かれたりした不定詞を含む文を的確に理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・不定詞の表す「時」についての用法を理解する。 ・不定詞を使った様々な表現を理解する。	・ 本単元中の不定詞の表す「時」や不定詞を使った表現の用法について問題演習を通じて理解する。	・不定詞の表す「時」、不定詞を使った表現の用法について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 7-1 （５時間）	動名詞を使う① How to spend Your holidays	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・余暇の使い方や趣味について発表する。	・余暇の使い方や趣味に関して、動名詞を含めた表現をワークシートにメモし、級友たちに発表し、質問に応じる。	・余暇の使い方や趣味に関して、級友たちに発表でき、また級友たちからの質問に適切に答えることができている。	・発表の様子や質問への応答を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・余暇の使い方や趣味について、動名詞を含む文章を適切に話したり書いたりする。	・余暇の使い方や趣味に関する例文を学び、音読を通して習得する。 ・ワークシートを用いて、自分の趣味や活動に関して動名詞を含む文章を完成させる。	・余暇の使い方や趣味について動名詞を含む文章を適切に話したり書いたりする。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・インタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・余暇の使い方や趣味に関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解する。	・余暇の使い方や趣味に関する表現を学ぶとともに、モデル文の音声を聞き、内容をワークシートにまとめる。	・余暇の使い方や趣味に関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・動名詞について理解する。 ・「承諾する・承諾しない」表現を理解する。	・動名詞について問題演習を通じて理解する。 ・「承諾する・承諾しない」表現を含む例文を学び、暗唱する。	・動名詞について理解している。 ・「承諾する・承諾しない」表現を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているか判断する。
Unit 7-2 （５時間）	動名詞を使う② How to spend Your holidays	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		（本単元では設定しない）	・通信に関して、動名詞不定詞の使い分けを意識してまとめた内容をワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	（本単元では設定しない）	
		「外国語表現の能力」			
		・不定詞・動名詞を適切に使い分けて文を書く。	・ワークシートを用いて、不定詞・動名詞の使い分けを意識しながら、文を完成させる。	・不定詞・動名詞を適切に使い分けて文を書くことができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・通信に関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解する。	・通信に関する表現を学ぶとともに、対話形式のモデル文の音声を聞いて、内容をワークシートにまとめる。	・通信に関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・不定詞と動名詞を使い分けについて理解する。 ・「提案する」表現を理解する。	・不定詞と動名詞の使い分けを、問題演習を通じて理解する。 ・「提案する」表現を含む例文を学び、暗唱する。	・不定詞と動名詞を使い分けについて理解している。 ・「提案する」表現を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 8-1 （５時間）	分詞を使う① Good manners and bad manners	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・良いマナーと悪いマナーに関して、ペアで協力して対話する。	・良いマナーと悪いマナーに関して、分詞の限定用法・叙述用法を含む表現をワークシートにメモし、ペアで伝え合う。	・良いマナーと悪いマナーに関して、ペアで協力して対話している。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・良いマナーと悪いマナーに関して、分詞の限定用法・叙述用法を含む文を適切に話したり書いたりする。	・分詞の限定用法・叙述用法を含む例文を学び、音読を通して習得する。 ・ワークシートを用いて、良いマナーと悪いマナーに関する簡潔な説明文を完成させる。	・良いマナーと悪いマナーに関して、分詞の限定用法・叙述用法を含む文を適切に話したり書いたりすることができている。	・音読テストを実施する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・良いマナーと悪いマナーに関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解する。	・良いマナーと悪いマナーに関する表現を学ぶとともに、対話形式のモデル文の音声を聞いて、内容をワークシートにまとめる。	・良いマナーと悪いマナーに関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・リスニングテストを実施する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・分詞の限定用法・叙述用法について理解する。 ・「感情を表す」表現を理解する。	・分詞の限定用法・叙述用法について問題演習を通じ理解する。 ・「感情を表す」表現を含む例文を学び、暗唱する。	・分詞の限定用法・叙述用法について理解している。 ・「感情を表す」表現を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Unit 8-2 （６時間）	分詞を使う② Good manners and bad manners	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)	・良いマナーと悪いマナーに関して、様々な分詞の用法を含む表現をワークシートにメモし、ペアで伝え合う。	(本単元では設定しない)	
		「外国語表現の能力」			
		・分詞構文や、様々な形の分詞の用法を理解し、適切な文を書く。	・ワークシートを使用して、この単元で学んだ文法を用いて、複文を分詞構文に書き換える。	・分詞構文や、様々な形の分詞の用法を理解し、適切な文を書いている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・良いマナーと悪いマナーに関する表現を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解する。	・良いマナーと悪いマナーに関する表現を学び、またモデル文の音声を聞いて、内容をワークシートにまとめる。	・良いマナーと悪いマナーに関する表現を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・リスニングテストを実施する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・分詞構文や、様々な形の分詞の用法について理解する。 ・「ほめる」表現を理解する。	・分詞構文や様々な形の分詞の用法について問題演習を通じ理解する。 ・「ほめる」表現を含む例文を学び、暗唱する。	・分詞構文や、様々な形の分詞の用法について理解している。 ・「ほめる」表現を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているか判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 9-1 （５時間）	比較を使う① Let's learn about other countries	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・興味のある国やその国について知っている情報についてペアで協力して対話する。	・興味のある国やその国について知っている情報に関して、原級や比較級を用いた表現をワークシートにメモし、ペアで伝え合う。	・興味のある国やその国について知っている情報に関して、ペアで協力して情報を伝え合うことができている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・興味のある国やその国について知っている情報に関して、原級・比較級を含む文を適切に話したり書いたりすることができる。	・原級・比較級を含む例文を学び、音読を通して習得する。 ・ワークシートを用いて、興味のある国やその国について知っている情報に関して原級・比較級を含む簡潔な説明文を書く。	・興味のある国やその国について知っている情報に関して、原級・比較級を含む文を適切に話したり書いたりすることができている。	・音読テストを実施する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・興味のある国やその国について知っている情報に関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解することができる。	・興味のある国やその国について知っている情報に関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解することができる。	・興味のある国やその国について知っている情報に関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解することができる。	・興味のある国やその国について知っている情報に関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解することができる。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・原級、比較級の用法について理解する。 ・「同じだと言う」表現を理解する。	・原級、比較級の用法について理解する。 ・「同じだと言う」表現を理解する。	・原級、比較級の用法について理解する。 ・「同じだと言う」表現を理解する。	・原級、比較級の用法について理解する。 ・「同じだと言う」表現を理解する。
Unit 9-2 （５時間）	比較を使う② Let's learn about other countries	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・社会問題に関して、ペアで協力して対話する。	・社会問題に関して、ペアで協力して対話する。	・社会問題に関して、ペアで協力して対話する。	・社会問題に関して、ペアで協力して対話する。
		「外国語表現の能力」			
		・社会問題に関して、最上級を含む文を適切に話したり、書いたりする。	・社会問題に関して、最上級を含む文を適切に話したり、書いたりする。	・社会問題に関して、最上級を含む文を適切に話したり、書いたりする。	・社会問題に関して、最上級を含む文を適切に話したり、書いたりする。
		「外国語理解の能力」			
		・社会問題に関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解する。	・社会問題に関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解する。	・社会問題に関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解する。	・社会問題に関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・最上級の用法について理解する。 ・「存在を伝える」表現を理解する。	・最上級の用法について理解する。 ・「存在を伝える」表現を理解する。	・最上級の用法について理解する。 ・「存在を伝える」表現を理解する。	・最上級の用法について理解する。 ・「存在を伝える」表現を理解する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 10-1 （４時間）	関係詞を使う① Let's introduce a World Heritage Site!	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・世界遺産に関して、ペアで協力して情報を伝え合う。	・世界遺産に関して、関係代名詞を含む文をワークシートにメモし、ペアで情報を伝えたり尋ねたりする。	・世界遺産に関して、ペアで協力して情報を伝え合うことができている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・主格、目的格、所有格の関係代名詞を含む文を適切に話したり、書いたりする。	・主格、目的格、所有格の関係代名詞を含む例文を学び、音読を通して習得する。 ・関係代名詞を用いて、世界遺産に関す簡潔な説明文を完成させる。	・主格、目的格、所有格の関係代名詞を含む文を適切に話したり、書いたりしている。	・音読テストを実施する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・世界遺産に関する表現を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解する。	・世界遺産に関する表現を学び、またモデル文の音声を聞き、内容をワークシートにまとめる。	・世界遺産に関する表現を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・主格、目的格、所有格の関係代名詞の用法について理解する。 ・「謝る」表現を理解する。	・この単元で扱う関係代名詞の用法について、問題演習を通じて理解する。 ・「謝る」表現を含む例文を学び、暗唱する。	・主格、目的格、所有格の関係代名詞の用法について理解している。 ・「謝る」表現を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Unit 10-2 （４時間）	関係詞を使う② Let's introduce a World Heritage Site!	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・自分の興味のある都市や町に関して、級友たちに説明する。	・自分の興味のある都市や町に関して、関係副詞や複合関係詞を含む表現をワークシートにメモし、級友たちに発表し、質問に応じる。	・自分の興味のある都市や町に関して、級友たちに発表でき、級友たちからの質問に適切に答えている。	・発表の様子や質問への応答を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・関係副詞・複合関係詞や what を含む文を適切に書くことができる。	・ワークシートを用いて、関係副詞・複合関係詞や what の用法を意識しながら、都市や町に関する文章を完成させる。	・関係副詞・複合関係詞や what を含む文を適切に書くことができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・都市や町に関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解することができる。	・都市や町に関する表現を学び、モデル文の音声を聞き、内容をワークシートにまとめる。	・都市や町に関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係副詞、複合関係詞、what の用法について理解する。 ・「感想を言う」表現を理解する。	・関係副詞・複合関係詞、what の用法について問題演習を通じて理解する。 ・「感想を言う」表現を含む例文を学び、暗唱する。	・関係副詞、複合関係詞、what の用法について理解している。 ・「感想を言う」表現を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 10-3 （４時間）	関係詞を使う③ Let's introduce a World Heritage Site!	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)	・成果・業績に関して、非制限用法の関係代名詞を含む表現をワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	(本単元では設定しない)	
		「外国語表現の能力」			
		・非制限用法の関係代名詞を含む文を適切に話したり書いたりする。	・非制限用法関係代名詞を含む例文を学び、音読を通して習得する。	・非制限用法の関係代名詞を含む文を適切に話したり書いたりことができる。	・音読テストを実施する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・成果や業績に関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解する。	・成果や業績に関する表現を学び、またモデル文の音声を聞いて内容をワークシートにまとめる。	・成果や業績に関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・リスニングテストを実施する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・非制限用法の関係代名詞について理解する。 ・「お祝いを言う」表現を理解する。	・この単元の文法事項を問題演習を通じて理解する。 ・「お祝いを言う」表現を含む例文を学び、暗唱する。	・この単元の文法事項を理解している。 ・「お祝いを言う」表現を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Unit 11-1 （５時間）	仮定法を使う① How can we become more foreigner-friendly?	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・旅行者へ提供するサービスに関して級友たちに説明する。	・旅行者へ提供するサービスに関して、仮定法を用いた表現をワークシートにメモし、級友たちに発表し、質問に応じる。	・旅行者へ提供するサービスに関して、級友たちに発表でき、また級友たちからの質問に適切に答えている。	・発表や質問への応答を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・仮定法過去、仮定法過去完了の表現を含む文を適切に話したり、書いたりする。	・仮定法過去・仮定法過去完了を含む例文を学び、音読を通して習得する。 ・ワークシートを用いて、仮定法を含む文を完成させる。	・仮定法過去、仮定法過去完了の表現を含む文を適切に書いたり話したりしている。	・音読テストを実施する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・旅行者へ提供するサービスに関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解することができる。	・旅行者へ提供するサービスに関する表現を学び、モデル文の音声を聞き、内容をワークシートにまとめる。	・旅行者へ提供するサービスに関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・仮定法過去・仮定法過去完了について理解する。	・仮定法過去・仮定法過去完了について問題演習を通じて理解する。	・仮定法過去・仮定法過去完了について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 11-2 （５時間）	仮定法を使う② How can we become more foreigner-friendly?	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		（本単元では設定しない	・旅行者へ提供するサービスに関して、様々な仮定表現を用いた文をワークシートにメモし、ペアで伝え合う。	（本単元では設定しない	
		「外国語表現の能力」			
		・as if, it's time など様々な仮定表現を含む文を適切に話すことができる。	・as if, it's time など様々な仮定表現を含む例文を学び、音読を通して習得する。	・as if, it's time など様々な仮定表現を含む文を適切に話すことができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・旅行者へ提供するサービスに関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解することができる。	・旅行者へ提供するサービスに関する表現を学び、またモデル文の音声を聞いて、内容をワークシートにまとめる。	・旅行者へ提供するサービスに関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・リスニングテストを実施する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・as if, it's time など様々な仮定表現について理解する。 ・「念を押す」表現を理解する。	・本単元にある仮定法の例文の意味やその用法について問題演習を通じて理解する。 ・「念を押す」表現を含む例文を学び、暗唱する。	・様々な仮定表現について理解している。 ・「念を押す」表現を理解する。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Unit 12 （５時間）	否定の表現 What is your opinion?	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		（本単元では設定しない）	・デジタルコミュニケーションに関して、否定表現をワークシートにメモし、ペアで伝え合う。	（本単元では設定しない）	
		「外国語表現の能力」			
		・否定表現を用いて、過去の失敗を反省する内容について書いたり話したりできる。	・否定表現や準否定、部分否定を含む例文を学び、暗唱を通して習得する。	・否定表現や準否定、部分否定を含む分を適切に話すことが出来る。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・デジタルコミュニケーションに関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解することができる。	・デジタルコミュニケーションに関する表現を学び、またモデル文の音声を聞き、内容をワークシートにまとめる。	・デジタルコミュニケーションに関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・リスニングテストを実施する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・否定表現、準否定、部分否定について理解する。 ・「感想をたずねる」表現を理解する。	・否定表現、準否定、部分否定に関して問題演習を通じて理解する。 ・「感想をたずねる」表現を含む例文を学び、暗唱する。	・否定表現、準否定、部分否定について理解している。 ・「感想をたずねる」表現を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 13 （５時間）	名詞構文・ 無生物主語 Robots are our friends	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		（本単元では設定しない）	・ロボットに関して、名詞構文や無生物主語を含む表現をワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	（本単元では設定しない）	
		「外国語表現の能力」			
		・名詞構文や無生物主語を含む文を適切に書くことができる。	・名詞構文や無生物主語を含む例文を学び、ワークシートを用いて文を完成させる。	・名詞構文や無生物主語を含む文を適切に書くことができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・ロボットに関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解することができる。	・ロボットに関する表現を学び、またモデル文の音声を聞いて内容をワークシートにまとめる。	・ロボットに関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・リスニングテストを実施する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・名詞構文や無生物主語について理解する。 ・「約束する」表現を理解する。	・名詞構文や無生物主語をポイントとした設問を解く。 ・「約束する」表現を含む例文を学び、暗唱する。	・名詞構文や無生物主語について理解している。 ・「約束する」表現を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。